



おぐに議会だより

第42号

令和3年5月10日

表紙の写真
〈湧蓋山のミヤマキリシマ〉

- 令和3年 第1回定例会
- 令和3年度 当初予算
- クローズアップ小国
(町内の4校長に聞く)

令和3年第1回定例会 令和3年3月8日(月)～3月17日(水)

令和3年第1回定例会を開き、27の議題を審査しました。

【専決処分事項の承認】

○承認第1号 専決第8号令和2年度一般会計補正予算（第12号）

…90万円追加し、105億8,703万円に。成人式参加者のPCR検査費用

○承認第2号 専決第9号令和2年度一般会計補正予算（第13号）

…243万円追加し、105億8,946万円に。新型コロナウイルスワクチン接種のための準備費用

【 条 例 】

○議案第1号 課設置条例

…役場の組織再編のための条例。町長部局の8課1室1園から7課に再編。

○税務課・会計管理室 → 税務会計課 ○福祉課・住民課・保育園 → 町民課

○議案第2号 一般職の職員の給与に関する条例の一部改正

…役場の組織再編により、会計管理室長、保育園副園長の職が廃止となった事による条文の変更

○議案第3号 予防接種健康被害調査委員会設置条例の一部改正

…役場の組織再編により、福祉課が町民課に再編された事による条文の変更

○議案第4号 国民健康保険条例の一部改正

…新型コロナウイルスに感染した被保険者に「傷病手当」を支給するための条文の変更

○議案第5号 介護保険条例の一部改正

…65歳以上の人の介護保険料の改定(2.9%の引き下げ)

| | 新 | 旧 | (年額保険料) |
|------|----------|----------|---|
| 第1段階 | 39,600円 | 40,800円 | 生活保護世帯、世帯全員が住民税非課税の老齢福祉年金受給者、世帯全員が住民税非課税かつ年金収入等80万円以下 |
| 第2段階 | 59,400円 | 61,200円 | 世帯全員が住民税非課税かつ年金収入等80万円～120万円以下 |
| 第3段階 | 59,400円 | 61,200円 | 世帯全員が住民税非課税かつ年金収入等120万円超 |
| 第4段階 | 71,280円 | 73,440円 | 本人が住民税非課税かつ年金収入等80万円以下 |
| 第5段階 | 79,200円 | 81,600円 | 本人が住民税非課税かつ年金収入等80万円超 |
| 第6段階 | 95,040円 | 97,920円 | 本人が住民税課税かつ合計所得金額120万円未満 |
| 第7段階 | 102,960円 | 106,080円 | 本人が住民税課税かつ合計所得金額120万円～210万円未満 |
| 第8段階 | 118,800円 | 122,400円 | 本人が住民税課税かつ合計所得金額210万円～320万円未満 |
| 第9段階 | 134,640円 | 138,720円 | 本人が住民税課税かつ合計所得金額320万円以上 |

○議案第6号 特別会計条例の一部改正

…「地方改善施設住宅新築資金等貸付金特別会計」を廃止するための改正

○議案第7号 住宅新築資金等貸付条例を廃止する条例

…地方改善施設住宅新築資金等貸付事業で住宅新築などに貸し付けていた貸金の償還が全て終了した事による条例の廃止

○議案第8号 町道の構造の技術的基準を定める条例の一部改正

…政府の「道路構造令」の改正による条文の変更

【 予 算 】

○議案第9号 令和2年度一般会計補正予算(第14号)

…6億8,501万円減額し、99億445万円に。減額の理由は、繰り越しや新型コロナウイルス感染症による事業減など。追加されたものは、会議録作成システム購入費500万円、農業災害の自力復旧への補助金1,000万円など

○議案第10号 令和2年度国民健康保険特別会計補正予算(第3号)

…3,700万円減額し、10億4,555万円に。公立病院への繰り出し金が4,000万円減。高額療養費は300万円増

○議案第11号 令和2年度介護保険特別会計補正予算(第3号)

…36万円減額し、12億2,134万円に。ケアマネジメントなど地域支援事業費が654万円減。国・県への返還金は527万円増。

○議案第12号 坂本善三美術館特別会計補正予算(第1号)

…77万円減額し、1,135万円に。新型コロナウイルスによる事業中止に伴う費用減額50万円など

○議案第13号 令和2年度農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号)

…120万円追加し、1億5,467万円に。田原処理施設のかくはんポンプ故障による修繕費80万円など。

【工事契約】

○議案第22号 公共工事請負契約の締結(公費解体工事)

…7月豪雨により被災した、杖立地区の私有建造物3戸の解体工事
契約方法 指名競争入札 契約金額5,610万円 契約相手 (株)橋本建設(小国町宮原)

【人 事】

○同意第1号 教育委員の任命

…現職の梅田聖子委員の任期満了に伴う
人事

うめだ せいこ
梅田 聖子

昭和41年8月26日生まれ
(宮原)



【議会関係】

○発委第1号 会議規則の一部改正

…標準町村議会会議規則が改正された事により、小国町議会の規則も改正するもの。欠席届の理由に介護や出産などを明記。また、請願書に記名した場合は押印の必要を無くす

○発委第2号 委員会条例の一部改正

…常任委員会を3つとし、各議員は2つの常任委員会に所属するものとする

○総務常任委員会(定数7) ○文教福祉常任委員会(定数6) ○産業常任委員会(定数6)

令和3年度当初予算

令和3年度一般会計予算及び各特別会計予算は常任委員会に付託し、審議されました。

・総務文教福祉常任委員会

委員長：久野達也 委員：江藤理一郎、穴見まち子、児玉智博、西田直美

3月9日(火)所管：議会・監査事務局、総務課、政策課、税務課、会計管理室

3月10日(水)所管：住民課、福祉課、保育園、教育委員会事務局

・産業常任委員会

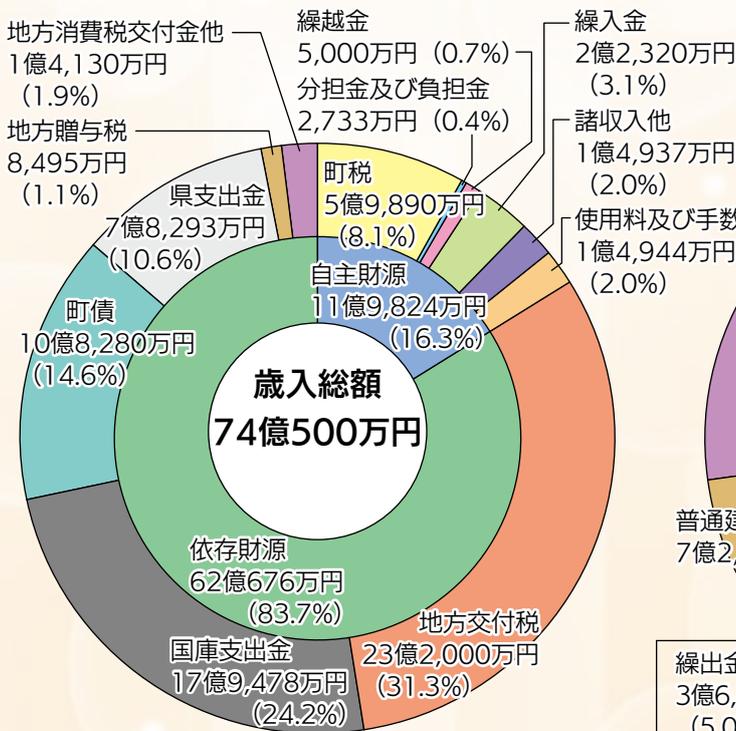
委員長：熊谷博行 委員：時松昭弘、大塚英博、松本明雄

3月11日(木)所管：情報課、産業課、建設課

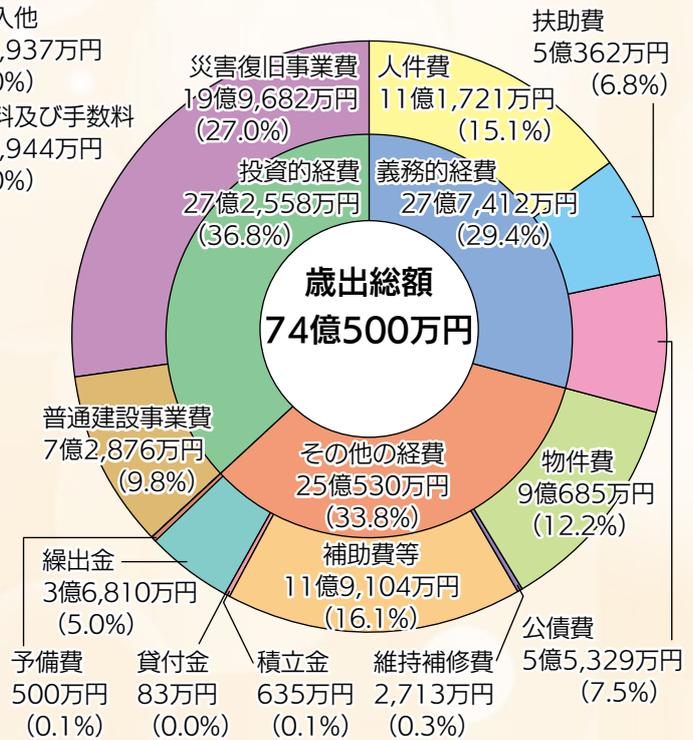
審議の結果、両常任委員会とも原案のとおり可決すべきと議決しました。

○議案第14号 一般会計予算 74億500万円

歳入予算の状況



歳出予算(性質別)の状況



(総務文教福祉常任委員会所管)

- 議案第15号 国民健康保険特別会計予算 10億8,527万円
- 議案第16号 介護保険特別会計予算 11億6,046万円
- 議案第17号 後期高齢者医療特別会計予算 1億2,197万円
- 議案第18号 坂本善三美術館特別会計予算 1,472万円

(産業常任委員会所管)

- 議案第19号 簡易水道特別会計予算 636万円
- 議案第20号 農業集落排水事業特別会計予算 1億5,611万円
- 議案第21号 水道事業会計予算 (水道事業費) 1億3,921万円
(資本的支出) 2億134万円

常任委員会での多くの質疑・答弁の中から一部を紹介します。

◆総務課

【児玉】地方交付税が3,500万円減額となっているが、政府予算では増となっている。人口は全国的にも年々減少している。この減額はどのような積算で行われたのか。

【財政係長】普通交付税では国勢調査人口が翌年度から反映される。令和2年国調人口は未確定だが、試算では3年度算定に用いる人口を6,597人とし、2年度で用いた平成27年国調人口7,187人から590人の減少として積算した。

【江藤】新型コロナウイルス感染症対応経済対策費の中の証明等のコンビニ交付サービスについて、役場庁舎内交付とコンビニ交付とでは手数料

は変わるのか。

【総務係長】手数料は手数料条例で定められており、コンビニ分に定めはないので役場分と同額になると思う。今後必要があれば条例改正を含め考える。コンビニ手数料は町の負担。

【穴見】消火栓は町内に何か所あり、消火栓設置負担金の内容は。

【総務係長】消火栓設置個数は252基で、令和3年度は仁田切地区と柿木地区の4か所の工事負担金で、一般会計から水道事業会計へ負担するものである。

◆政策課

【西田】乗合タクシー委託料について、南小国町ではタクシーチケットを使っている。小国町でも検討してみてもどうか。

【地域振興係長】南小国町で実施されている助成制度では、年齢制限や利用回数制限もある。今後もタクシーチケットについては念頭に置き検討していくが、現状では公共交通は「誰でも利用できるもの」という考えから、乗合タクシーを継続していく考えである。

【児玉】新型コロナウイルス感染症対応経済対策費「備品購入費」で車両購入費はどのような車両を想定しているのか。また、中心市街地は路線バスが走っているが、路線バスとの重複はないのか。

【地域振興係長】車両は10人乗り程度で想定している。今回のものは、宮原地区と赤馬場地区を周遊するバスである。中心街在住者と乗合タクシーなどで中心地に来た方に向けてのバスである。路線バスとは運行時間を工夫し運行したい。

◆福祉課

【西田】新型コロナウイルス感染症対応経済対策費の中で、避難行動要支援者システムの内容は。

【福祉課審議員】災害時や災害が発生する恐れがある場合に、自ら避難することが困難な方を「避難行動要支援者」として名簿を作成し、対象者の避難支援を行うための基礎資料管理システム。避難行動要支援者名簿及び個別支援計画書は個人情報であり、名簿登載は同意を頂いた方となる。

【児玉】予防費で新型コロナウイルスワクチン接種の実施予定見込み、体制について、町の状況は。

【健康支援係長】小国町では3月に医療従事者

の接種が始まっているが、十分なワクチン供給がないので4月にずれ込む見込み。4月26日の週に1箱(1,000回接種分)配分される予定で、まずは高齢者施設入所者と従事者に接種する予定。接種券はワクチン配分の見通しがある程度たった時点で送付する予定。接種券の配布時期は阿蘇管内である程度日程を統一する予定である。まずは医療従事者、その後高齢者施設入所者と従事者、一般高齢者、基礎疾患保有者、60から64歳の者、16歳以上の者という順番で国のルールに則り実施する予定。

◆住民課

【江藤】結婚新生活支援事業補助金の補助率は。
【住民課審議員】新規に婚姻した世帯に住宅取得費又は住宅賃借費用等に対し補助する。交付要件として、夫婦の合計所得が400万円未満で39歳以下。限度額は39歳以下が30万円、29歳以下が60万円である。

◆教育委員会事務局

【穴見】地域づくり環境学習推進事業補助金の内容は。
【事務局次長】一般財団法人学びやの里で実施している事業。農業体験、食育、木育、環境学習、郷土伝統学習などを学校形式で共同生活の中で体験するもの。小学生や幼児を対象に実施している。

◆情報課

【時松】地域情報基盤管理運営で架線が道路沿線支障木との問題もある。沿線の管理について点検等検討してはどうか。
【情報係長】光ファイバー網に限らず、スクールバス運行、町道等にも関連している。情報課、教育委員会、建設課等関係課で連携を取り対応したい。

◆産業課

【大塚】薬味野菜の里小国に自動検温器を2台設置するとされている。公共施設は公費で設置できるが民間施設などは自費で設置しなければならない。
【町長】公共の施設への備品設置は公費で行っているが、民間施設などについては商工会でも支援を行っている。国や県でも各種ニーズに合わせた補助金があるのでうまく活用していただきたい。

【児玉】男女共同参画を今後どのように取り組んでいくのか。地域女性活躍推進交付金等もあるが。

【隣保館長】男女共同参画社会づくり計画書も定めており、町全体で取り組んでいる。アドバイザー派遣事業等の予算を伴わない制度等も可能となっている。

【西田】婦人会補助金は、現行の2地区婦人会への補助か。また会員数は何人か。

【事務局長】小国町婦人会は地区に関係なく、一人ひとりが参加するものであり、小国町婦人会を団体とし補助する。会員数は年度当初で114人。

【松本】小国町PRのため、観光費で地域おこし企業人として首都圏企業の人を呼び、ゆうステーションに配置と思うが、どのように考えているか。

【町長】地域おこし協力隊も含め人員の強化もしっかり図り、観光関係、関連事業所にも手が届くよう考えている。理事の方とも協議し、観光協会の強化を図る。

【松本】昨年、ウンカによる水稲被害があったが、どのような対策を考えているか。

【産業課長】これまでの薬では被害を抑えることができなかった。現在は残効期間90日以上箱苗の箱処理剤があるので、10アールあたり基準量に対し購入費用の30%、10アールあたり上限1,500円の補助金を考えている。

◆建設課

【松本】単県砂防工事・急傾斜地崩壊対策工事負担金について、新規も含め対象箇所はどこか。

【建設課審議員】急傾斜地については新橋・若宮地区を県に要望している。関田・尻江田地区は令和3年度完了予定。下広瀬の災害復旧は急傾斜事業で3年度完了予定。砂防については上田柿迫地区で管理道路、護岸整備を予定してい



下広瀬の災害箇所

る。また、弥太郎川に5億円かけてスリットダムを整備予定で3年度完了予定である。

【時松】道路台帳補正業務委託料の概要は。

【建設課審議員】町道小原田寺尾野線が令和2年7月豪雨で未実施。これに加え町道はげの湯線を実施予定である。



町道小原田寺尾野線

◆国民健康保険特別会計

【児玉】特定健診に個別健診を導入するとあるが、どこの医療機関で受診できるのか。

【健康支援係長】コロナ過の中、集団検診のみではリスクがある。公立病院、蓮田クリニックと協議

を行った。7・8月に集団検診を行い、これを受けられなかった方に対し、9月から2月まで個別健診の案内を行う。

◆介護保険特別会計

【江藤】元気が出る学校はいつから実施している事業か。他の業者委託を検討したことはあるのか。

【包括支援係長】介護予防の取り組みで、10年ほど前から継続的に週1回実施している。運動指導士・管理栄養士・歯科衛生士・理学療法士と

いったりハビリの専門職によって行われている事業で、多職種の専門職を派遣可能である「くまもと健康支援研究所」に委託している。今後も適切な介護予防の推進ができるよう事業所を検討したい。

◆坂本善三美術館特別会計

【児玉】専門委員会及び運営協議会の開催回数は何回か。

【教育委員会事務局長】いずれも年1回の開催である。

◆水道事業会計

【松本】令和2年度に田原・秋原地区の配水管布設替工事をし、3年度に柿木地区を予定しているようだが、これで工事は終わるのか。

【上下水道係長】令和4年度に神ノ原、古屋地区を予定しており、実施設計を3年度で計画している。

採決結果一覧表

(事件名欄の名称は一部短縮して記載しているものがあります)

| | 議案番号 | 事件名 | 採決結果 | 時松 | 江藤 | 穴見 | 久野 | 児玉 | 大塚 | 西田 | 松本 | 熊谷 |
|-----------------|-----------------|----------------------------|------|------|-----|-----|----|----|----|----|----|----|
| | | | | 昭弘 | 理一郎 | まち子 | 達也 | 智博 | 英博 | 直美 | 明雄 | 博行 |
| 3月定例会(3月8日～17日) | 承認第1号 | 専決第8号 令和2年度一般会計補正予算(第12号) | 可決 | 全員賛成 | | | | | | | | |
| | 承認第2号 | 専決第9号 令和2年度一般会計補正予算(第13号) | 可決 | | | | | | | | | |
| | 議案第1号 | 課設置条例 | 可決 | | | | | | | | | |
| | 議案第2号 | 一般職の職員の給与に関する条例の一部改正 | 可決 | | | | | | | | | |
| | 議案第3号 | 予防接種健康被害調査委員会設置条例の一部改正 | 可決 | | | | | | | | | |
| | 議案第4号 | 国民健康保険条例の一部改正 | 可決 | | | | | | | | | |
| | 議案第5号 | 介護保険条例の一部改正 | 可決 | | | | | | | | | |
| | 議案第6号 | 特別会計条例の一部改正 | 可決 | | | | | | | | | |
| | 議案第7号 | 住宅新築資金等貸付条例を廃止する条例 | 可決 | | | | | | | | | |
| | 議案第8号 | 町道の構造の技術的基準等を定める条例の一部改正 | 可決 | | | | | | | | | |
| | 議案第9号 | 令和2年度一般会計補正予算(第14号) | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 議案第10号 | 令和2年度国民健康保険特別会計補正予算(第3号) | 可決 | 全員賛成 | | | | | | | | |
| | 議案第11号 | 令和2年度介護保険特別会計補正予算(第3号) | 可決 | | | | | | | | | |
| | 議案第12号 | 令和2年度坂本善三美術館特別会計補正予算(第1号) | 可決 | | | | | | | | | |
| | 議案第13号 | 令和2年度農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号) | 可決 | | | | | | | | | |
| | 同意第1号 | 教育委員会委員の任命 | 同意 | 全員賛成 | | | | | | | | |
| | 議案第14号 | 令和3年度一般会計予算 | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 議案第15号 | 令和3年度国民健康保険特別会計予算 | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 議案第16号 | 令和3年度介護保険特別会計予算 | 可決 | 全員賛成 | | | | | | | | |
| | 議案第17号 | 令和3年度後期高齢者医療特別会計予算 | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 議案第18号 | 令和3年度坂本善三美術館特別会計予算 | 可決 | 全員賛成 | | | | | | | | |
| | 議案第19号 | 令和3年度簡易水道特別会計予算 | 可決 | | | | | | | | | |
| | 議案第20号 | 令和3年度農業集落排水事業特別会計予算 | 可決 | | | | | | | | | |
| | 議案第21号 | 令和3年度水道事業会計予算 | 可決 | | | | | | | | | |
| | 議案第22号 | 公共工事請負契約の締結(公費解体工事(杖立地区)) | 可決 | 全員賛成 | | | | | | | | |
| 発委第1号 | 小国町議会会議規則の一部改正 | 可決 | | | | | | | | | | |
| 発委第2号 | 小国町議会委員会条例の一部改正 | 可決 | | | | | | | | | | |

特別委員会及び勉強会の開催

◆災害対策特別委員会の開催

2月9日(火)におぐに町民センター3階議場で、令和3年第1回災害対策特別委員会を開催し、産業課、建設課より災害復旧の進捗状況について報告があった。(全員)

| 査定項目 | 詳細 | 件数(件) | 査定額(千円) |
|-------------|-------|-------|-----------|
| 農林水産業施設災害復旧 | 農地 | 166 | 506,661 |
| | 農業用施設 | 68 | 349,143 |
| 林業用施設災害復旧 | 林道 | 11 | 78,636 |
| 単県治山 | 単県治山 | 6 | 32,096 |
| 公共土木施設災害復旧 | 河川 | 89 | 780,405 |
| | 道路 | 133 | 1,526,153 |
| 計 | | 473 | 3,273,034 |

◆議会活性化特別委員会の開催

2月9日(火)におぐに町民センター3階議場で、令和3年第1回議会活性化特別委員会を開催し、常任委員会の審議内容と議会運営委員会委員の構成について審議した。(全員)

◆人権啓発・男女共同参画特別委員会の開催

2月9日(火)におぐに町民センター3階議場で、令和3年第1回人権啓発・男女共同参画特別委員会を開催し、女性議会の募集要項等について審議した。(全員)

◆勉強会の開催

2月9日(火)におぐに町民センター3階議場で、勉強会を開催し、「議会運営に関する申し合わせ」の内容確認を行なった。(全員)



一般質問一覧表

| | | |
|------|-------|---|
| P10下 | 松本 明雄 | ①新型コロナワクチン接種 ②BSE予防対策 |
| P11上 | 江藤理一郎 | ①コロナ対応臨時交付金 ②人材育成 |
| P11下 | 西田 直美 | ①小国町総合交流促進センター協定内容 ②買物難民解消対策 |
| P12上 | 熊谷 博行 | ①杖立温泉再開発 ②災害復旧工事の最終説明 ③工事発注 ④パークゴルフ |
| P12下 | 穴見まち子 | ①農家に対する支援 ②女性の認定農家 |
| P13上 | 大塚 英博 | ①人口減少社会への対応 ②新型コロナウイルス感染症拡大に伴う林業への影響 ③有害鳥獣被害対策の取り組み |
| P13下 | 児玉 智博 | ①メガソーラー施設及び周辺での災害 ②災害復旧工事 ③河道掘削計画は |



松本 明雄

新型コロナウイルス ワクチン接種

園ワクチン接種について、一定の基準はメディア等の情報により町民の方々もおわかりだとは思いますが、いろいろな情報が錯綜し混乱しているのではないかと。接種時期などは地域により異なり、場所に関してもご高齢の方や車をお持ちでない方へは自宅の近所で行えるようにするのかなど課題は沢山あると思う。大分県日田市では既にシミュレーションをし、予行練習も行っている。ワクチンの接種方法と効果や時期などについて小国町でもわかる範囲の情報を早く町民に知らせてほしい。また、ワクチンが届き次第すぐに接種できる体制を整えてもらいたい。初めてのことで、いろいろ想定外のことも出てくると思うが、臨機応変に対応し、早くワクチン接種ができて日

常の生活に戻り、観光地・飲食店がにぎわいある小国町に戻ることを願っている。

【福祉課長】南小国町と共同で接種体制を作っていく考えた。両町の病院、クリニック等でも接種可能。方法としては基本的に大きな会場（おぐに町民センター・きよらホール）で行う集団接種を中心に、かかりつけ医などの医療機関で行う個別接種の両方を併用していきたい。

また、コールセンターを設置し予約システムを導入予定（WEBで予約可能）。高齢者の方などに関しては、かかりつけ医に相談の上接種日程を合わせていただきたい。ご相談は福祉課及びコールセンターへお願いしたい。なお、今後の状況に合わせて計画の変更もあり得る。





江藤理一郎

コロナ臨時交付金の 用途と進捗状況を 問う

問当町へのコロナ臨時交付金は約3億2千万円が国から交付されているが、鍋ヶ滝・下城滝のライトアップ、予約システム調査実証実験について用途と進捗状況を問う。

【町長】予算総額は5千3百万円ほどで決して少ない数字ではない。しかし近い将来に向けての活性化の必須項目と捉えている。令和2年度は増加傾向にあった鍋ヶ滝の来場者もコロナでストップせざるを得ない状況にあった。有名になった観光施設を閉めたままでもいいのかという疑問、年間数千万円にのぼる事業収入を諦めるのかという疑問、そして交通渋滞をそのままでもいいのかという問題があるが、今回の予約システムにより来園者を円滑に案内でき、渋滞の緩和も考えられる。そし

てライトアップによって魅力が増し、入場料の底上げと営業時間延長の可能性も高まってくる。町が目指すのは、全国規模での集客力と魅力のある鍋ヶ滝。だからこそ、町全体に経済的な波及効果が期待できると考えている。コロナ禍の今は見通しが立たない不安もあるが、給付事業は応急の対策で今後の活性化に繋げるのは難しいと感じる。困っている方が持ちこたえられるのであれば救済策よりも将来への投資に使いたいと思う。

【情報課長】ライトアップは3月で完了予定。10月に旧蓬莱小で説明会を行い、1月に業者と下城地区、2月に昼夜2回に分けて黒淵地区向けの説明会を実施した。予約システムについては令和3年度がシステム導入と実証実験、令和4年度から運行する予定。

【江藤】コロナ臨時交付金については「SDGsポイント発行システムの構築」や「町の公共施設・公園等のトイレ改修と非接触化」、「入院者・施設入所者へオンラインで面会できる環境づくり」、「小国を巣立った高校生・大学生へ新生活応援として特産品を贈る取組み」、「小国郷で遠隔医療を進める取組み」など有効的活用を期待する。



西田 直美

ゆけむり茶屋の 指定管理協定と 移動販売

問2年間閉まっていたゆけむり茶屋のレストランが社会福祉協議会の運営で再開する。障がい者の自立支援に良いことだが、指定管理者のわいた温泉組合が社協から家賃をとっている。ゆけむり茶屋は町の施設で令和2年度も厨房用品とエアコンで850万円一般財源から支出している。町の施設から家賃を取るのはいかがなものか。レストランと温泉を分けて指定管理にするのが適切ではないか。

【情報課長】町と指定管理者の協定書に一定の手続きをとれば一部再委託できるとある。

【町長】弁護士の見解も法的な部分ではクリアしている。経緯を見守りたい。

問小国町の65才以上の高齢化率は41.6%。高

齢者には病院通いと買物が大きな問題。移動販売をすることで独居高齢者の買物支援が出来るし、安全確認や近所づきあいの助けにもなる。実施してもらいたい。

【福祉課長】元気クラブや65才以上の介護認定を受けていない方を対象にアンケートをとったが、買物に困っている人は7~9%程度。乗合タクシーや介護事業でのサービス給付等もあるので、移動販売の具体的検討までは至っていない。

問南小国町では小国より高齢化率の低かった3年前から今後の高齢化率上昇を見込んで買物支援の移動販売を実施している。課題もあるがより充実させていきたいと担当者も言っていた。小国でも各課が協力し合って実現させることが可能ではないか。

【町長】新しく買物バスを南小国と小国で1台ずつ購入する。移動販売車施策に関して行っていく意思是今のところない。

【西田】新規の立上げは大変だし、町がやるとなると止めるのも難しい。黒字経営にはなかなかならない。しかし福祉面から補填なども可能ではないか。民間とのタイアップも検討してもらいたい。



熊谷 博行

『七月豪雨』 災害復旧スタート

〇昨年七月豪雨による杖立温泉対岸側被災旅館の公費解体の入札は、議会の承認を受け契約締結出来たが、今回解体する2軒と、数年前自費解体を終えた箇所を合わせるとかなり広い土地になる。しょせん人の財産と言ってしまうとそれまでだが、町長も杖立住民の一人なので、今後の見解を伺う。

【町長】あれば民間の建物なのでということだが、私は両方とも話しに関わっていて、今後両方のご協力を得て河川計画を考えている。河川の拡幅や防災道路の整備も含めて踏み込んだ形で地元の方々と、杖立の右岸・左岸両方のことを考え、国土交通省とも話し合いを進めていく。

〇七月豪雨災害復旧工事の受益者負担率について問う。

【建設課長】治山事業10%、農地災害2.2%、水路・農道施設災害0.3%、自力復旧及び40万円未満の工事においては、今回特別に補助率50%、金額にすると、20万から下限2万5千円を想定している。

〇今後問題になるのは発注の時期と思われるが、ライフラインである水路を優先するのか、道路を優先するのか。発注側も大変と思うが、私達の要望は、権力に左右されず、皆さんが平等になるように発注を行ってほしい。どのように考えているのか。

【建設課長】工事発注以前に、地元の説明を行う。また、順番的には、農道・水路等が早くなると思う。その他は、設計・説明等が終われば随時発注していきたいと思う。また、入札終了後、受注業者に受益者との今後の打合せを十分行うように協力依頼をさせていただく。



穴見まち子

農家支援と 女性の認定農家

〇IoTを使った有害鳥獣捕獲の導入について説明を。

【産業課長】遠隔監視と捕獲操作が可能な5メートル四方の囲い罠を1施設と、センサーによる自動捕獲と捕獲通知を可能にした1メートル間口、奥行き2メートルの箱罠を10基導入する計画で、主に鹿を捕獲対象としている。囲い罠は免許が必要なため、集落周辺の合意形成ができる地区と相談し、設置個所を決めていきたい。

〇昨年のウシカに対する支援についての説明を。

【産業課長】本町のウシカ被害は面積で約33.3ha、被害額で約3千百万円となっている。飛来時期が早期になり、飛来回数が増えたことや夏季の高温による高い増殖率が原因と考えられる。薬剤

補助として水稲の箱処理剤で10アール当たりの基準量に対して購入費の30%、上限1千5百円を助成する。

【町長】コロナ関連の地方創生臨時交付金を農薬の助成や経営継続補助金、IoTを活用した畷など様々な用途に活用している。

〇女性の認定農家は何名いるのか。また、農業委員の女性起用については。

【産業課長】現在72戸が認定され、うち女性農業者は16名(22.2%)。1999年に男女共同参画社会基本法が制定され、基本理念の一つとして政策・方針決定の場への女性の参画が目指されてきた。農村女性組織を基盤とした女性組織の相互連携を深め、女性の登用促進に向けた取り組みを実施していきたい。また、農業委員就任後の活動に関しても、女性が主体的に活動できるような条件整備を行っていきたい。





大塚 英博

人口減少 社会への対応を 問う

問小国町の人口減少に歯止めがかからない。人口減少が自治体や地域社会に与える影響を改めて伺う。

【町長】生産年齢層の減少により、税収の減少、地域の経済活動の停滞に加え、人口不足が深刻になる。また高齢者が増え医療、介護サービスの重要性も更に高まり、担い手不足が進むだろう。

問「小国町まちひとしごと創生総合戦略」は、人口減少の抑制を目的にしたものであるが、人口減少がさらに進んでいる。今後人口減少の抑制に向けてどう取り組むのか。

【町長】総合戦略の部分では、人口減少と地域経済の縮小を克服する事によって、活性化と好循環を確立させていく事が狙いである。新型コロナウイルス感染症で難くなった今、新型コロナウイ

ルス感染症対応地方創生臨時交付金も活性化の為の交付金であると思っている。

問有害鳥獣被害対策の取り組みについて近年高齢化による捕獲者の減少が危惧されているが、どう捉えてるか。

【産業課長】厳しい状況は否めない。狩猟者の負担軽減策と合わせ捕獲班への促進を進めたい。

問町に見合ったスマート捕獲に取り組む予定はあるのか。

【町長】農林被害、農業被害を減らす為IoTを駆使していきたい。

問新型コロナウイルス感染症に伴う林業への被害はどうなっているか。

【町長】原木価格は下落しており、川上から川下までの各業界に影響を与えている。製材業では新規の住宅着工数に影響がでており、今後大きく製材品に影響がでると思われる。

問今後の小国の林業について伺う。

【町長】小国町森林組合・森林所有者、関係者・関係機関と意見交換を重ね具体的な政策を実行して行く為には、国や県の財政支援や森林環境譲与税を可能な範囲で活用していく必要があると考えている。



児玉 智博

河川浚渫で 防災・減災を

問7月豪雨で川の堆積物が増えた。杖立温泉街では河道掘削が行われており、間もなく終了すると思う。また知事管理区間についても下城小そばのはげ川との合流地点の工事が始まっている。筑後川本流以外の河川も含め、知事管理河川と町長管理河川の河道掘削の計画はどうなっているか。

【建設課長】準用河川、普通河川が市町村管理河川となっているが、今のところ計画自体はない。

問筑後川本流以外の知事管理河川には。

【建設課長】あったかと思う。

問蓬萊小前では、県管理河川の蓬萊川と普通河川の本村川が合流しており、住宅地を挟むよう

に2つの川が流れている。地元住民によると、7月豪雨では2河川ともかつてないほど増水し、コンクリートブロックの護岸を越水して以前水田だったクヌギ林が浸水した。住民は「家まで水が来るのではないかと怖かった。川に泥や石が堆積し、今年の大雨が不安だ」と話している。北里明野の準用河川の赤水川も農地に越水し、護岸が崩れて常石が飛んだという。令和2年に国は、緊急浚渫推進事業債を創設した。充当率100%、元利償還金に対する交付税措置率は70%という有利な起債事業だ。令和6年度までが期限となっている。小国町もこれがあるうちに取り組んだ方が良いのではないかと。

【町長】借りなければならないなら借りるが、私としては色々な話をしながら、借りるかどうかは分からないが、有利な起債であれば借りて災害対策に努めてまいりたい。

問あまり河川の状況を把握出来てないのではないかと。まず、河川の確認をするべきではないかと。

【建設課長】状況の把握は何をするにしても必要になってくるので、それも含めて今後の検討課題かと思う。

クローズアップ小国

新学期が始まりました。小国町内4校のうち3校で新しい校長先生が赴任されました。日頃保護者以外の皆さんとお会いする機会が少ないと思われるので、この機会に教育に対する考えや小国での抱負をお伺いしました。

ICT教育の利点を生かす

町立小国小学校：堺 さかい 昭博 あきひろ 校長



阿蘇の各地で勤務し、小国には観光や研修で何度も来ましたが赴任は初めてです。熊本地震から5年たちますが、復興力、再起力を子ども達につけてもらいたいです。学校生活を通して人の連帯感が力になる、仲良くすることが大切だということを伝えたいと思っています。

小学校でもICT教育が進んでいます。一人に1台タブレットを使えるようになります。学校では教科の中でどう使っていくかが課題です。教えてもらうスタイルから、子ども達が自ら学び取っていくスタイルを身に着けることが重要です。変わりゆく世の中で、主体的に生きていく子どもを育てなければなりません。そこにICTを十分活用したいと思いますが、多くの方の理解や共感を得ながら進めることが大切です。一人一人に合った材料を提供することの出来るICT教育の利点を生かして小国の子ども達の情報活用能力や課題発見・解決能力を伸ばしていきたいです。

学校と家庭の連携を計る

町立小国中学校：狭間 はさま 卓史 たかふみ 校長



4年前までの3年間、小国中学校教頭として勤務していましたが、このたび校長として再度勤務する機会をいただきました。以前、勤めていたときも小国中学校は生徒会を中心に挨拶や無言清掃に熱心に取り組んでいました。これらの取り組みは、周囲のことに気づき、自ら行動できる人として育ててほしいという思いがあったことでしたし、これらのことを通して生徒自身に地域を作る一員としての自覚を高めてほしいという願いを込めた実践でした。当時の生徒も卒業し、職員も大半が入れ替わった中で、これらの取り組みが丁寧継続されていることを嬉しく思っています。

小国町の教育関係者の間には「9年生の姿に責任を持つ」という言葉があります。この言葉は、9年生までのそれぞれの学年での積み上げを大切にすることであり、その結果として、生徒一人一人が「小国小中学校で学べて良かった」という思いを持って卒業できるように関わり続けるという意味も込められています。そのためにも私も学校職員は、各ご家庭の皆様方との連携を図りながら生徒への丁寧な関りを果たしていきたいと思っています。

皆様のご支援、ご協力をあらためてよろしくお願い致します。

総合的人間力の育成

県立小国高等学校：^{ふじもと}藤本 ^{ひろあき}浩明 校長



小国郷には、ドライブでは何度も来たことがありましたが、教師としては初めての赴任です。小国高の生徒たちはよく挨拶をしてくれます。また、素直な子が多くとても嬉しく感じています。学校経営の面では前任の打越校長の「挑戦」という言葉を引き継ぎ、生徒にはいろんなことに挑戦して自分の可能性を広げてほしいと思っています。また、チーム小国高として、徳・体・知の調和のとれた「総合的人間力」の育成を目指します。「小国高に来て良かった、小国高に勤めてよかった、小国高がここにあって良かった」と思えるエネルギー溢れる学校にしたいです。

今年、小国高校は、「一人一台端末整備に係る先行実践校」に選ばれました。また、文部科学省の新規事業である「COREハイスクール・ネットワーク事業」にも研究指定され、遠隔授業の実践校として、来年度からは第一高校や県立教育センター等から配信される授業を受けることができるようになります。無償貸与されるタブレット端末をICTのツールとしてうまく活用し、充実した学校教育につなげていきたいと思っています。

ニーズに合わせたオーダーメイドの教育

県立小国支援学校：^{にし}西 ^{まさこ}雅子 校長



小国勤務三年目。小中高合わせて40名の生徒が学年を超えて助け合うアットホームな雰囲気のある学校です。学校運営で大切にしているのは「子どもも職員もチャレンジして成長する学校」づくりです。支援学校は生徒一人ひとりのニーズに合わせてオーダーメイドの教育や指導をしています。それが少人数教育の良さであり、その成果が見えたとき大きな喜びを感じます。頑張ったことを認めることで、苦手なこともできるようになっていきます。これも教育の醍醐味です。そして支援学校を支えて下さっている方がたくさんいらっしゃいます。支援学校もまた、地域を支える・誰かの役に立てる人づくりをしていきたいと思っています。

おわびと訂正

本誌41号の「小国郷初の“福祉タクシー”」の中で、「福祉タクシーと言っても介護保険などの公的サービスではありませんので、誰でも利用出来るのですが」とありましたが、正しくは「高齢者や身体障害などで単独の移動が困難な人や、独立した歩行が困難な人は誰でも利用できるのですが」の誤りでした。なお介助者の同乗は可能とのことです。読者の皆さま並びに関係者の方々にお詫びして訂正いたします。

小国町女性議会開催決定 あなたの声をお聞かせ下さい 女性の声を町政へ、一日女性議員募集

小国町議会主催による「小国町女性議会」の開催を予定しています。
町民の皆様には議会への関心を深めていただくことや女性の視点から住民の声を町政へ届けることを目的として開催するものです。

参加される女性議員の募集を下記により行いますので、皆様の応募をお待ちしております。
(※報酬等の支給はありません。)

【開催要項】

- 開催日時 令和3年7月25日(日)午後1時～午後4時30分(予定)
- 場 所 おぐに町民センター3階 議場
- 募集人数 10名程度(応募者数により決定)
- 応募資格 令和3年4月1日現在で16歳以上の小国町内在住又は出身の女性
- 応募方法 応募用紙を議会事務局に郵送、FAX、メール、持参にて提出してください。
※応募用紙は議会事務局またはホームページから取得できます。
- 応募締切 令和3年5月21日(金)(必着)
- 内 容 町政に対する質問(ご質問・ご意見・ご提案)に対して、町長及び町職員の答弁
※「おぐちゃん」で後日放送予定。

【傍聴者募集】女性議会は傍聴することができますが、新型コロナウイルス感染予防のため席に限りがございます。(10席程度で先着順)傍聴席に入れない場合は1階ロビーにモニター席を設ける予定です。

<お問い合わせ先> 小国町議会事務局 TEL:0967-46-2119(直通) FAX:0967-46-6911
E-mail:gichou@town.oguni.kumamoto.jp

編集後記

新たな年度を迎え、杖立温泉では担い手不足に悩んでいた鯉のぼりの設置準備に地元小国高校生87名がボランティアで参加し、2年ぶりに約3,000匹の鯉のぼりが杖立川を泳ぎ賑わいを見せています。コロナウィルスの終息が見えず、不安な気持ちに包まれた世の中ですが、感染症対策の基本である「手洗い・手指消毒」「マスクの着用」「三密を避ける」ことをしっかりと守り感染拡大の防止に努めていきましょう。(江藤)



【発行責任者】

議 長 松崎 俊一

【広報委員会】

委員長 西田 直美
副委員長 江藤理一郎
委員 久野 達也
委員 児玉 智博

議会を傍聴してみませんか



中野 直美 さん
(西里)
(3月15日傍聴)

議員の質問の仕方もおぐちゃんで見るとよりずっと臨場感があり、執行部の答弁もいろいろだと分かる。傍聴した感想や意見を言えば議員が動き、それが良いまちづくりにつながると思う。

議員は議会でどんな発言をしているの？
どんなまちづくりを考えているの？

議会に来てあなた自身でご覧ください！

※次の定例会は6月です。日程はおぐちゃんや町内放送でお知らせします。

表紙について：湧蓋山山頂付近のミヤマキリシマ

くじゅう山系で多く見られる高山植物のミヤマキリシマですが、近年は灌木類が増えた事で被圧され、減少しています。温暖化の影響で灌木類の成長するスピードが速まっているのが原因だと言われています。春の湧蓋山の美しい風景を守るためにも、温暖化防止の取り組みが重要です。